

2022年3月期第1四半期決算説明会 主な質疑応答（要旨）

Q1 「ECエコシステム」の創出に向けた取組みの進捗を教えてください。

- 拡大を続ける EC 需要を取り込み、当社の持続的な成長につなげるため、EC 荷物の配達を担う EAZY CREW の拡大、仕分け・輸送にかかるオペレーションを効率化する EC ソートセンターの稼働開始など、配送キャパシティの拡大および、オペレーションコストを抑えた EC ネットワークの構築を推進しています。
- 当第 1 四半期においては、課題である EC 配送ネットワークと、宅急便ネットワークの最適化に向けて、荷物の流動や商品構成、人口密度などのデータに基づき、それぞれのネットワークが担うべきエリアの明確化を進めました。下期にかけて、ネットワークを適正化していきます。

Q2 中期経営計画で掲げるデジタルや拠点への投資の進捗を教えてください。

- 内容を精査し、優先順位とタイミングを見極めながら投資を進めています。
- デジタル投資については、リアルタイム IT 基盤の構築、CX 向上に向けたデジタル化などを推進しました。
- 物流オペレーションの自動化や作業集約する拠点および、荷物の仕分け機器に関する投資については、自社施設・設備に拘らず、パートナーとの連携も含めて機動的に進めています。

Q3 新セグメント開示においてリテール部門が前年同期に比べ減収となった理由を教えてください。

- 収益面は、多様化するニーズに応じた最適な荷物のお届けに取り組むとともに、法人部門と連携して小規模事業者様からの荷物獲得に注力した結果、外部顧客への営業収益は、前年同期に比べて増加しました。
- 前第 1 四半期は EC 配送ネットワークが未整備ななかで、EC 需要の急増に伴う EC 事業者様からの荷物の配達をリテール部門にて対応しましたが、当第 1 四半期は構築が進んでいる EC 配送ネットワークで対応したため、リテール部門全体の営業収益は前年同期に比べて減少しました。

以 上